



広島大学歯学部

歯科衛生士教育研修センター主催

第2回

2023年度 前期 リカレント研修会

「小児歯科の現場から ～令和の時代に沿った歯科衛生士の 歯科保健指導を学ぼう（乳幼児編）～」

LIVE配信：2023年5月21日(日) 10：00～11：30

オンデマンド配信（録画視聴）：2023年5月26日(金)～2023年6月4日(日)



医療法人喜和会

中村歯科キッズデンタルパーク

歯科衛生士 宮坂乙美 先生

講演内容

- 1) 乳幼児のお口を育てるブラッシング指導
- 2) 乳幼児のむし歯になるおやつ
ならないおやつだけじゃない食育
- 3) 乳幼児の口腔機能を育てる

講演の要約

一昔前までは養育者が子どもを歯科医院に連れてくるのは3歳ぐらいからと思っているケースが多かったのですが令和の今、歯科医院への来院が低年齢化してきました。0歳児が来院した時、予防でしっかり来院したいと乳幼児が来た時に自信を持ってむし歯になるおやつならないおやつだけじゃない食育、全身への影響も考えた食育していますか？口腔機能も含めた歯科保健指導が出来ますか？テクニックだけじゃないお口を育てるブラッシング指導出来ますか？むし歯は感染症ではないと言われて久しいですが未だに子どもとチューしないとか食具を分けましょうとか昭和の指導をしていませんか？歯科保健指導もドンドン情報がブラッシュアップされていきます。最新が最善とは言いませんが常にアンテナを張って来院する養育者に気づきと行動変容してもらえるような指導は何かを考える歯科衛生士になりましょう。また、今どきの親と一括りにしてはいけません。過干渉で子どもの行動すべてに手を出してしまう養育者の方々に前に子どもたちの診療室内自立、院内自立をさせることが出来ますか？一方的な歯科情報を与えるだけでなく親子の成長を考える歯科衛生士の在り方を考えていきましょう。